



府食第89号
平成15年9月8日

食品安全委員会
委員長 寺田 雅昭 殿

プリオン専門調査会
座長 吉川 泰弘

伝達性海綿状脳症に関する牛のせき柱を含む食品等の安全性評価について

平成15年7月1日付け厚生労働省発食安第0701020号をもって厚生労働大臣から食品安全委員会委員長に意見を求められた伝達性海綿状脳症に関する牛のせき柱を含む食品等の安全性確保に係る食品健康影響評価について当専門調査会において審議を行った結果は下記のとおりですので報告します。

記

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会伝達性海綿状脳症対策部会においてとりまとめられた「背根神経節のリスクについてはせき髄と同程度であると考えられる」との評価の結果は、当専門調査会として妥当と考える。

また、この評価結果に基づき、背根神経節を含むせき柱については特定危険部位に相当する対応を講じることが適当であると考ええる。

なお、科学的知見の収集に努めるとともに、それらの知見に基づき、食品健康影響評価について適宜見直しを行っていくことが必要であると考ええる。